

令和7年度 事業報告

公益社団法人 全国保育サービス協会

令和 7 年度は、前身である社団法人全国ベビーシッター協会が平成 3 年 6 月に誕生してから満 34 年、平成 24 年 4 月に公益社団法人全国保育サービス協会に移行して満 13 年が経過した年度であった。

事業については、引き続き国庫補助事業「企業主導型ベビーシッター利用者支援事業」の実施団体として、「ベビーシッター派遣事業（割引券発行事業）」並びに「ベビーシッター研修事業」を行った。

更に、令和 5 年度から実施団体となった新たな国庫補助事業「ベビーシッターの研修機会の確保及び資質向上事業」を令和 7 年度も実施し、ベビーシッターの有資格者要件を満たすための研修の機会を増やし、併せて、有資格者向けにベビーシッターの業務に特化した研修を充実させた。

また、令和 7 年度も「東京都ベビーシッター利用支援事業」を受託し、本事業の審査事務等を実施した。併せて、「居宅訪問型保育に係る研修事業」を受託し、居宅訪問型保育基礎研修、居宅訪問型保育専門研修、ベビーシッター利用支援事業補足研修、ベビーシッター利用支援事業ガイダンス研修、管理者向け研修、ベビーシッター募集セミナーを実施した。

実態調査（Baby Sitter Now）については、例年行っている基本調査に加え、保育者に対しアンケート調査を Web アンケートにより実施し結果をまとめた。

正会員の構成については、「訪問保育サービス事業者会員」が 79 社、認可保育所又は認可外保育施設の事業者で、将来訪問保育サービスを実施する意向を有している事業者「施設保育サービス事業者会員」10 社、合わせて事業者会員数は 89 社であり、保育士を養成する学校で、訪問保育サービスの授業・研究を実施している施設を運営する法人である「指定保育士養成施設会員」の 13 法人を加えて正会員数は 102 法人であった。更に、賛助会員 11 社の企業が協会活動を支援してくれることとなった。

その他の事業については、「令和 7 年度事業計画及び予算」に基づき、会員の協力を得て役員並びに事務局がその業務を執行した。

以下のとおり、令和7年度の事業について報告する。

I. 総会及び理事会

1. 総会
2. 理事会

II. 事業内容

1. ベビーシッター資格認定制度事業
2. 認定ベビーシッター資格取得指定校の指定及び資格取得者の登録管理業務事業
3. 研修事業
 - (1) ベビーシッター養成研修（国庫補助事業）
 - (2) ベビーシッター現任研修（国庫補助事業）
 - (3) 経営者研修（国庫補助事業）
 - (4) ベビーシッターの研修機会の確保及び資質向上事業（国庫補助事業）
 - (5) 居宅訪問型保育基礎研修（東京都委託事業）
 - (6) 居宅訪問型保育専門研修（東京都委託事業）
 - (7) 東京都ベビーシッター利用支援事業補足研修（東京都委託事業）
 - (8) 東京都ベビーシッター利用支援事業ガイダンス研修（東京都委託事業）
 - (9) 東京都ベビーシッター募集セミナー（東京都委託事業）
 - (10) 東京都ベビーシッター利用支援事業管理者向け研修（東京都委託事業）
4. 受託研修事業
 - (1) 文京区子育てサポーター認定制度「スタンダードサポーター認定研修」
 - (2) 東京しごと財団「55歳以上のための就職支援講習「ベビーシッター」」
5. 啓発事業（国庫補助事業）
 - (1) 発行物による啓発
 - (2) インターネットによる啓発
6. 調査研究事業
 - (1) 実態調査の実施（「Baby Sitter Now」の発行）
7. 企業主導型ベビーシッター利用者支援事業（国庫補助事業）
8. 東京都ベビーシッター利用支援事業（東京都委託事業）
9. 会員交流事業
 - (1) 会員交流会
10. 法人業務
 - (1) 渉外・広報
 - (2) 公益法人としての活動の強化

III. その他

1. 事務局だより
2. 取材・広報
3. 事務局への電話及びメールの問い合わせ
4. 協会ホームページによる「ベビーシッター利用ガイド」のダウンロード件数

[資料1] 令和7年度 取材・掲載誌一覧

[資料2] 令和7年度 協会ホームページ月別アクセス数

I 総会及び理事会

1. 総会

定時総会 1 回を、次のとおり開催した。

区 分	開催月日	会員数	出席数 (率)	開催時間
令和 7 年度定時総会 (事業報告、決算等)	6 月 25 日(水)	102 名	76 名 (74.5%)	14 時 00 分 ～15 時 00 分

(出席数は、定款第 18 条第 2 項の規程に基づく議決権行使書による出席者を含む。)

2. 理事会

理事会は 6 回開催し、協会事業の推進等に関して審議するとともに、予算の適正な執行に努めた。

(1) 理事会

理事会（開催日）	審 議 事 項
第 1 回理事会 5 月 28 日（水）	① 正会員の入会審査に関する件 ② 令和 7 年度事業計画に基づく事業推進体制について ③ これからのベビーシッター（訪問型保育）事業のあり方について、並びに全国保育サービス協会の中長期計画について
第 2 回理事会 6 月 9 日（月）	① 令和 6 年度事業報告案及び決算案に関する件
第 3 回理事会 9 月 4 日（木）	① 正会員入会審査に関する件
第 4 回理事会 12 月 1 日（月）	① これからのベビーシッター事業に関する新規プロジェクト創設に関する件
第 5 回理事会 2 月 17 日（火）	① 令和 8 年度事業計画に関する件 ② 令和 8 年度保育サービス業総合補償制度に関する件
第 6 回理事会 3 月 25 日（水）	① 令和 8 年度事業計画に関する件 ② 令和 8 年度予算案に関する件

II 事業内容

1. ベビーシッター資格認定制度事業

ベビーシッター現任研修および居宅訪問型保育基礎研修の修了者を対象に、東京、名古屋、大阪において、11月15日（土）14時から15時30分まで資格認定試験を実施した。

試験結果は、12月23日（火）正午に協会ホームページで発表するとともに、受験者全員に通知した。

令和7年度認定試験合格者数は171名であり、試験により資格を取得した認定ベビーシッターは、累計で3,562名になった。

会 場	受験者数(名)	合格者数(名)	合格率(%)
東 京	170	126	74.1
大 阪	34	27	79.4
名古屋	23	18	78.3
計	227	171	75.3

2. 認定ベビーシッター資格取得指定校の指定及び資格取得者の登録管理業務事業

認定ベビーシッター資格取得指定校は、以下の54校になった。

令和7年度の指定校において認定ベビーシッターの資格を取得した保育士は、1,939名で、合計41,088名となった。

更に、認定ベビーシッターの登録管理を行うとともに、認定ベビーシッター試験合格者171名及び資格取得指定校において認定資格取得を希望する者1,939名に対し認定ベビーシッター資格認定証を交付した。

また、登録証（カード）の5年の更新時期を迎えた第21回（令和2年度実施）認定試験合格者94名のうち62名、指定校の卒業者652名が登録証（カード）の更新を行った。

（指定年月日順）

学 校 名	所 在 地	指定年度
大阪総合保育大学	大阪市東住吉区	17年度
目白大学	東京都新宿区	17年度
大垣女子短期大学	岐阜県大垣市	17年度
関西学院短期大学	兵庫県西宮市	18年度
四條畷学園短期大学	大阪府大東市	18年度
釧路短期大学	北海道釧路市	18年度
星美学園短期大学	東京都北区	18年度
福岡こども短期大学	福岡県太宰府市	19年度
中部学院大学短期大学大学部	岐阜県関市	19年度

川口短期大学	埼玉県川口市	19 年度
帝京大学	東京都八王子市	19 年度
くらしき作陽大学	岡山県倉敷市	19 年度
宇部フロンティア大学短期大学部	山口県宇部市	19 年度
東京成徳短期大学	東京都北区	19 年度
大阪総合保育大学短期大学部	大阪市東住吉区	20 年度
敬愛短期大学	千葉県佐倉市	20 年度
東京家政大学	東京都板橋区	21 年度
純真短期大学	福岡県福岡市	22 年度
大阪国際大学短期大学部	大阪府守口市	22 年度
育英短期大学	群馬県高崎市	22 年度
有明教育芸術短期大学	東京都江東区	24 年度
高崎健康福祉大学	群馬県高崎市	24 年度
奈良佐保短期大学	奈良県奈良市	24 年度
柴田学園大学短期大学部	青森県弘前市	24 年度
日本体育大学	東京都世田谷区	24 年度
大阪キリスト教短期大学	大阪市阿倍野区	25 年度
東大阪大学	大阪府東大阪市	25 年度
東大阪大学短期大学部	大阪府東大阪市	25 年度
東筑紫短期大学部	福岡県北九州市	26 年度
こども教育宝仙大学	東京都中野区	26 年度
東京未来大学	東京都足立区	26 年度
郡山健康科学専門学校	福島県郡山市	27 年度
東京立正短期大学	東京都杉並区	27 年度
山梨学院短期大学	山梨県甲府市	28 年度
梅花女子大学	大阪府茨木市	31 年度
第一幼児教育短期大学	鹿児島県霧島市	29 年度
東京福祉保育専門学校	東京都豊島区	29 年度
東京純心大学	東京都八王子市	29 年度
浦和大学	埼玉県さいたま市	30 年度
青森明の星短期大学	青森県青森市	30 年度
和洋女子大学（人文学部）	千葉県市川市	31 年度
和洋女子大学（家政学部）	千葉県市川市	31 年度
四天王寺大学短期大学部	大阪府羽曳野市	31 年度
日本デザイン福祉専門学校	東京都渋谷区	R2 年度
大阪総合保育大学（乳児保育学科）	大阪市東住吉区	R3 年度
大阪成蹊短期大学	大阪市東淀川区	R3 年度
神戸女子短期大学	兵庫県神戸市	R3 年度
神戸教育短期大学	兵庫県神戸市	R4 年度
常磐短期大学	茨城県水戸市	R4 年度

秋草学園短期大学	埼玉県所沢市	R4 年度
千葉経済大学短期大学部	千葉県千葉市	R6 年度
東京保育専門学校	東京都杉並区	R6 年度
兵庫大学短期大学部（第一部、第三部）	兵庫県加古川市	R7 年度

54 校

認定ベビーシッター資格取得者の推移及び総数

年 度	ベビーシッター資格認定試験による取得者数 (名)	認定ベビーシッター資格取得指定校における 取得者数			合 計 (名)
		指定校数(校)	取得者数(名)	個人申請者数 (名)	
平成 12 年度	240	-----	-----	-----	240
平成 13 年度	163	-----	-----	-----	163
平成 14 年度	162	-----	-----	-----	162
平成 15 年度	131	-----	-----	-----	131
平成 16 年度	147	-----	-----	-----	147
平成 17 年度	157	3	225	-----	382
平成 18 年度	140	8	518	-----	658
平成 19 年度	121	13	837	-----	958
平成 20 年度	137	21	1,281	-----	1,418
平成 21 年度	138	26	1,675	2	1,815
平成 22 年度	142	26	1,578	4	1,724
平成 23 年度	136	32	1,881	5	2,022
平成 24 年度	137	33	2,197	7	2,341
平成 25 年度	125	31	2,092	6	2,223
平成 26 年度	109	38	2,318	9	2,436
平成 27 年度	171	44	2,754	7	2,932
平成 28 年度	24	47	2,772	9	2,805
平成 29 年度	87	51	2,612	7	2,706
平成 30 年度	47	52	2,515	6	2,568
令和元年度	108	52	2,484	8	2,600
令和 2 年度	94	55	2,709	4	2,807
令和 3 年度	180	49	2,406	6	2,592
令和 4 年度	159	48	2,217	1	2,377
令和 5 年度	166	50	2,215	3	2,384
令和 6 年度	170	52	1,863	3	2,036
令和 7 年度	171	52	1,939	2	2,112
合 計	3,562 名	-----	41,088 名	89 名	44,739 名

3. 研修事業

居宅訪問型保育等保育サービス業に従事する保育者又は志す者等の資質向上を図るため、以下の研修を実施した。なお、今年度も会員事業者による会場の設置及び個人向け配信によるオンライン研修を実施した。

(1) ベビーシッター養成研修（国庫補助事業）

ベビーシッターとして経験の浅い者、これから始めたい者を対象に、基本的知識全般を身につけることを目的として以下のとおり実施した。

第1回	開催日	4月22日（火）、23日（水）、24日（木）
	受講者数	105名
第2回	開催日	7月1日（火）、2日（水）、3日（木）
	受講者数	149名
第3回	開催日	8月6日（水）、7日（木）、8日（金）
	受講者数	94名
第4回	開催日	11月5日（水）、6日（木）、7日（金）
	受講者数	147名
第5回	開催日	2月3日（火）4日（水）、5日（木）
	受講者数	150名

受講者総数 645名

(2) ベビーシッター現任研修（国庫補助事業）

ベビーシッター養成研修を修了した者を対象に、専門的知識及び技術を身につけることを目的として以下のとおり実施した。

第1回	開催日	5月14日（水）、15日（木）、16日（金）
	受講者数	82名
第2回	開催日	7月22日（火）、23日（水）、24日（木）
	受講者数	89名
第3回	開催日	9月24日（水）、25日（木）、26日（金）
	受講者数	60名
第4回	開催日	12月2日（火）、3日（水）、4日（木）
	受講者数	96名
第5回	開催日	2月25日（水）、26日（木）、27日（金）
	受講者数	122名

受講者総数 449名

(3) 経営者研修（国庫補助事業）

保育サービス事業の経営者、管理職者又は志す者等を対象にオンラインによる研修を実施した。

開催日 3月18日（水）
実施方法 オンライン研修

受講者 78 名（内会員 49 名・会員外 29 名）

講 義

① 行政説明 こども家庭庁成育局保育政策課認可外保育施設担当室

② 「こども性暴力防止法の施行に向けて」

こども家庭庁支援局総務課こども性暴力防止法施行準備室

③ 保育サービス業と法律問題 協会顧問弁護士 柴崎晃一

④ リスクマネジメント 株式会社エヌシーアイ

（４）ベビーシッターの研修機会の確保及び資質向上事業（国庫補助事業）

1) ベビーシッターの研修機会の確保

ベビーシッターの有資格者要件を満たすための研修の受講を推進するためにWeb会議システムを活用し、受講者のニーズを考慮しながら、これまで実施されていない、半日コース、週末コース、夜間コースを以下のとおり実施した。

○ベビーシッター養成研修

〔週末コース①〕 3日間

開催日 7月12日（土）、13日（日）、19日（土）

受講者数 113名

〔夜間コース〕 6日間

開催日 5月21日（水）、22日（木）、23日（金）、26日（月）、
27日（火）、28日（水）

受講者数 50名

〔週末コース②〕 3日間

開催日 11月29日（土）、30日（日）、12月6日（土）

受講者数 105名

〔半日コース〕 6日間

開催日 9月9日（火）、10日（水）、11日（木）、12日（金）、
16日（火）、17日（水）

受講者数 48名

受講者総数 316 名

○ベビーシッター現任研修

〔週末コース①〕 3日間

開催日 8月23日（土）、24日（日）、30日（土）

受講者数 114名

〔夜間コース〕 6日間

開催日 6月17日（火）、18日（水）、19日（木）、20日（金）、
23日（月）、24日（火）

受講者数 41名

〔週末コース②〕 3日間

開催日 12月13日(土)、14日(日)、20日(土)

受講者数 59名

〔半日コース〕 6日間

開催日 10月7日(火)、8日(水)、9日(木)、10日(金)、
14日(火)、15日(水)

受講者数 36名

受講者総数 250名

※令和7年度ベビーシッター養成研修受講者総数 961名

令和7年度ベビーシッター現任研修受講者総数 699名

2) ベビーシッター資質向上事業

質の高いベビーシッターの養成推進の取組

有資格者要件を満たしたベビーシッター向けの資質向上研修を以下の通り実施した。

①フォローアップ研修

有資格者要件を満たしたベビーシッターで、保育士、看護師等の有資格者でベビーシッターに関する研修を未受講の者、居宅訪問型保育事業基礎研修修了者、子育て支援員研修(地域保育コース)修了者等、ベビーシッターの業務に特化した研修を受講したことがない保育者向けの研修をeラーニング方式で実施した。

〔プログラム〕

1. 訪問型保育の業務の流れ
2. 子ども家庭福祉における訪問型保育
3. さまざまな訪問型保育
4. 訪問型保育者の使命と役割
5. 保育マインド
6. 子ども虐待
7. 乳幼児の生活と遊び
8. 小児保健
9. 保育技術－0・1歳児のお世話
10. 乳幼児の食事と栄養
11. 最近の育児用品と使用時の留意事項
12. 3歳児から5歳児の発達と心理 ※R7新規

②ブラッシュアップ研修

講義と演習を組み合わせ、学びを深めるスタイルを構築し、以下のとおりオンラインで実施した。

「赤ちゃんとのかかわりと遊び」 講義60分+演習90分

講師 永田陽子(東京都北区子ども家庭支援センター専門相談員)

受講者数① 10月 1日(水) 30名

② 12月10日(水) 9名

「子どもに多い病気」 講義60分+質疑応答30分

講師 草川功(東京都市大学特任教授)

受講者数① 9月19日(金) 19名

② 11月11日(火) 7名

「不適切保育を避けるために」 講義60分+演習90分

講師 山縣文治(関西大学人間健康学部教授)

演習 尾木まり(子どもの領域研究所所長)

受講者数① 8月25日(月) 12名

② 12月18日(木) 12名

「保護者の心配を安心に変える保育者の役割」

講義60分+演習90分

講師 小泉左江子(東京純心大学、目白大学非常勤講師)

受講者数① 10月 1日(水) 29名

② 1月16日(金) 19名

「訪問型保育における安全計画の策定」 講義60分+演習90分

講師 尾木まり(子どもの領域研究所所長)

受講者数① 9月19日(金) 22名

② 12月18日(木) 13名

「特別な配慮を要する子どもへの対応(年長児を中心に)」

講義60分+演習90分

講師 猿渡知子

(聖徳大学兼任講師、足立区こども支援センター心理判定士)

受講者数① 8月25日(月) 13名

② 1月16日(金) 15名

「訪問型保育者のためのアンガーマネジメント」

講義60分+演習90分

講師 野村恵里(日本アンガーマネジメント協会)

アンガーマネジメントコンサルタント)

受講者数① 8月19日(火) 16名

② 11月28日(金) 6名

「学童期の生活と遊び」講義60分+演習90分

講師 鈴木良東(千葉明德短期大学、東京立正短期大学非常勤講師)

受講者数① 8月19日(火) 13名

② 2月13日(金) 8名

(5) 居宅訪問型保育基礎研修(東京都委託事業)

居宅訪問型保育基礎研修(全6日間)を7回実施した。

第1回	6月9日, 10日, 11日, 12日, 13日, 16日	オンライン開催	220名
第2回	7月28日, 29日, 30日, 31日, 8月1日, 4日	オンライン開催	241名
第3回	8月27日, 28日, 9月1日, 2日, 3日, 4日	オンライン開催	242名
第4回	10月4日, 5日, 18日, 19日, 25日, 26日	オンライン開催	247名
第5回	11月19日, 20日, 21日, 25日, 26日, 27日	オンライン開催	246名
第6回	1月21日, 22日, 23日, 26日, 27日, 28日	オンライン開催	241名
第7回	3月4日, 5日, 6日, 9日, 10日, 11日	オンライン開催	191名
			合計 1,628名

追加開催

「小児保健Ⅰ・Ⅱ」、「小児保健Ⅲ」12月8日 オンライン開催 47名

「特別に配慮を要する子どもへの対応(0~2歳児)」7回開催

「特別に配慮を要する子どもへの対応(3~5歳児)」13回開催 計 1,233名

(6) 居宅訪問型保育専門研修(東京都委託事業)

居宅訪問型保育専門研修(全2日間)を実施した。

開催日 10月7日(火)、16日(木)

会場 オンライン開催

受講者 5名

(7) 東京都ベビーシッター利用支援事業補足研修(東京都委託研修)

東京都ベビーシッター利用支援事業に従事する予定の保育士、看護師等に対し家庭訪問保育の実務を学ぶ補足研修を12回実施した。

第1回	4月15日	オンライン開催	73名
第2回	5月13日	ワム貸会議室新宿西口	130名
第3回	6月11日	ハイブリット開催(ワム貸会議室新宿西口)	115名
第4回	7月10日	オンライン開催	111名

第5回	8月18日	オンライン開催	128名
第6回	9月18日	ハイブリット開催（ワム貸会議室新宿西口）	87名
第7回	10月21日	オンライン開催	91名
第8回	11月17日	オンライン開催	117名
第9回	12月17日	ハイブリット開催（ワム貸会議室新宿西口）	82名
第10回	1月14日	オンライン開催	62名
第11回	2月10日	オンライン開催	109名
第12回	3月16日	ハイブリット開催（ワム貸会議室新宿西口）	135名
			合計 1,240名

（８）東京都ベビーシッター利用支援事業ガイダンス研修（東京都委託研修）

東京都ベビーシッター利用支援事業に従事する保育者に対しガイダンス研修を24回実施した。受講者総数848名

（９）東京都ベビーシッター募集セミナー（東京都委託研修）

東京都のベビーシッター利用支援事業に従事する保育者を確保するため、ベビーシッター募集セミナーを実施した。前半は、業務の概要説明、東京都担当者による事業説明、先輩ベビーシッターによる体験談を行い、後半は、事業者がブースに分かれ、各社の説明を行った。

開催日 10月18日（土）

会場 新宿ビジョンセンターマインズタワー（東京都渋谷区）

参加者 16名 / 参加企業 12社

（10）東京都ベビーシッター利用支援事業管理者向け研修（東京都委託研修）

東京都のベビーシッター利用支援事業の管理責任者としての専門性の向上及び認定事業者のレベルアップを図るために実施した。

開催日 1月9日（金）

会場 オンライン開催

受講者 29社 / 43名

4. 受託研修事業

（１）文京区子育てサポーター認定制度「スタンダードサポーター認定研修」

第1回 実施日 7月31日（木）、8月1日（金）

第2回 実施日 2月5日（木）、6日（金）

（２）東京しごと財団「55歳以上のための就職支援講習「ベビーシッター」」

第1回 実施日 5月13日（火）～29日（木）内6日間

第2回 実施日 7月10日（木）～24日（木）内6日間

第3回 実施日 10月16日（木）～11月4日（火）内6日間

第4回 実施日 1月29日（木）～2月12日（木）内6日間

会場 東京しごとセンター

5. 啓発事業（国庫補助事業）

（1）発行物による啓発

情報誌「ACSA PRESS」の作成及び配布

発行回数 年1回、3月発行

（2）インターネットによる啓発

協会ホームページに協会のタイムリーな情報を掲載するとともに、加盟会社リストや情報を定期的に更新するなど常に最新情報を掲載実施している。なお、アクセス件数は、208,356件（令和6年度205,458件）で前年度比101.4%であった。（資料別添）

研修ポータルサイトは11,124件（令和6年度8,639件）で前年度比128.8%、割引券ポータルサイトは97,870件（令和6年度20,828件）で前年度比482.5%であった。

6. 調査研究事業

（1）実態調査の実施（「Baby Sitter Now」の発行）

家庭訪問保育の事業の実態を把握し事業の推進に資するため、事業者、保育者にアンケート調査を実施し、調査結果を「BABY SITTER NOW 2026～令和7年度実態調査報告書～」にまとめ、行政機関、地方自治体及び会員等に配布した。

なお、会員事業者については「令和7年度会社概要記入書」のデータを使用し、保育者にはWebアンケートを行った。

アンケート調査	配布数	回収数	回収率
事業者（基本調査）	90	90	100.0%
	回収数	有効回答数	有効回答率
保育者（実態調査）	330	330	100.0%

7. 企業主導型ベビーシッター利用者支援事業（国庫補助事業）

国庫補助を受けて、企業の労働者が就労等のためベビーシッター派遣サービスを利用した場合や、就学前の多胎児の育児を行う保護者等が、リフレッシュを図る等のためベビーシッターサービスを利用した場合に、その利用料金の一部又は全部を助成するベビーシッター派遣事業を実施した。

①実施状況

各事業	企業数	発行枚数	精算枚数
ベビーシッター派遣事業 （対前年比）	5,714社 （101.3%）	584,904枚 （102.9%）	501,637枚 （103.0%）
双生児等多胎児家庭育児支援事業（9,000円） （対前年比）	286社 （86.7%）	976枚 （88.9%）	271枚 （78.1%）

双生児等多胎児家庭育児支援事業(18,000円) (対前年比)	12社 (100.0%)	36枚 (94.7%)	9枚 (81.8%)
------------------------------------	-----------------	----------------	---------------

②割引券等取扱事業者の認定状況

再認定した割引券等取扱事業者 66社（会員外7社/マッチング型2社含む）

新規で認定した割引券等取扱事業者 4社

8. 東京都ベビーシッター利用支援事業（東京都委託事業）

東京都において、待機児童の保護者または育児休業を1年間取得した後復職する保護者に対し、子どもが保育所等に入所するまでの間、東京都が認定した認可外のベビーシッター事業者を利用する場合の利用料の一部を助成するベビーシッター利用支援事業を実施した。

①利用者に対し、アカウントの発行をした。

②認定事業者に対し負担金の支払いを行った。

9. 会員交流事業

（1）会員交流会の開催

令和7年度定時総会終了後に会員交流会を開催した。

開催日時 6月25日（水）15：00～17：00

開催場所 ビジョンセンター新宿マインズタワー

参加者 16社 / 21名

10. 法人業務

（1）渉外・広報

1) 渉外

○こども家庭審議会 子ども・子育て支援等分科会

こども家庭庁の子ども・子育て支援等分科会に盛山理事が協会代表として出席した。

○こども家庭審議会 子どもの預かりサービスの在り方に関する専門委員会
本委員会に協会として意見書を提出し、事務局長崎が出席した。

○日本版DBS関連

こども家庭庁こども性暴力防止法施行準備検討会において、尾木副会長、盛山理事、吉川理事を中心に意見照会や関係団体ヒアリング等に対応した。

○令和7年度子ども・子育て支援調査研究事業「認可外の居宅訪問型保育事業における保育の質・安全に関する調査研究事業」

本事業の検討委員会に委員として尾木副会長と事務局長崎が出席した。

○家事等の負担軽減に資するサービスの利用促進に関する関係府省連絡会議
同会議における関係団体ヒアリングに対応した。

2) 広報

令和6年度に開設した研修のポータルサイト、割引券のポータルサイトの運用により、各事業がわかりやすく、より迅速に情報を提供できるようになった。

併せて従来通りに協会の案内パンフレット、ベビーシッター利用ガイド等関係省庁、自治体、関係団体等や研修会等で配布し、広報及び渉外活動に利用した。

(2) 公益法人としての活動の強化

1) これからの協会検討

公益社団法人としての協会の事業及び理事会や事務局等の機関設計についてこれからのあり方や進むべき方向を中・長期での展望を理事会において検討を重ねた。

2) 公益法人としての対応

公益社団法人として14年目となり、公益目的事業、収益事業等共に、適正な会計基準のもとに実施することができた。また、年度内に令和8年度の事業計画ならびに収支予算書を内閣府に提出した。

3) 事務局機能の強化

多様な業務に対応するため、業務の内容や作業量等に合わせ、適宜、派遣職員臨時職員等を増員し、業務が円滑に進むよう対応した。

III その他

1. 事務局だよりの作成・配布

E-mailを活用し、「ACSA だより」として適宜、会員へ情報を提供した。

2. 取材・広報

別記のとおり取材・問い合わせがあった。(資料1)

3. 事務局への電話及びメールの問い合わせ

事務局へ電話及びメールで問い合わせがあった件数及び内容は、次のとおりである。

内 容	電 話	メー ル
会員紹介 (リスト請求)	0 (0)	0 (0)
B S利用ガイド請求	3 (5)	58 (101)
B S利用について	9 (14)	4 (6)
協会・業界について	13 (2)	0 (3)

12 月	西東京市子育てハンドブック	東京都西東京市
1 月	子育ておうえん BOOK 2025	大阪府八尾市